

教員についての基本情報

教員名	山元 貴継
担当教科と分野	人文地理学
研究分野	歴史地理学 文化地理学 地域研究
担当授業	地誌学概論B, 人文地理学概論, 琉球と東アジアの地誌, 地理学実習, 社会科要説, 社会科入門, 地理学特殊講義ほか
授業についての一言	様々な知識とともに、「文章表現力」を身につけて下さいね。
研究室ホームページ	



研究の内容

現在、様々な特色や問題を見せている各地域（日本・東アジア各地）について、それらの特色や問題がいかに形づくられてきたのかを、各種史料に加えて、地図資料分析や現地調査によって得られるデータをもとに分析しています。例えばここ沖縄では、18世紀初頭に各地で「村立て」が進められる前後からの各地の集落・村落構造の変化を、GIS（地理情報システム）などをもとに解明することを目指しています。

これまでに研究室で取り組まれた卒業研究の内容

ここ琉球大学における研究室で取り組み、提出された卒業研究はございませんが、これまでに、以下のような卒業研究を指導してまいりました。

- ・沖縄県読谷村総合運動広場における中日二軍キャンプをめぐる観客の動き
- ・各社社会科・地理地図帳の特色と評価 —地形表現などに注目して—
- ・名古屋市における「名古屋アクセント」の継承 —家族・親族内におけるアクセントの共有に注目して—
- ・静岡県旧静岡市における公立小学校の変化 —敷地形状と校舎配置に注目して—
- ・岐阜県旧益田郡萩原町における地主—小作関係 —0家を中心に—
- ・愛知県旧西春日井郡内の各自治体における住所表記 —字などとその領域の変化にも注目して—
- ・島根県出雲地区における山間集落の変容 —朝日集落の地籍図と土地台帳を使って—

研究のキーワード

<歴史地理学> 近世, 近代, 集落・村落, 景観, 地形, 土地所有, 地籍図, GIS
<その他> サービス業, 文化, アニメ, 聖地巡礼, 観光, 地理教育

研究室の様子

まだ着任一年目にて、本学における当研究室のイメージは固まっていません。今後、「研究室」の中で完結することなく、メンバーが皆で、あるいは個人でどんどん現地に出向き、現地でしか得られない情報やデータをどんどん持ち寄って情報・意見交換できるような雰囲気をつくれることを期待いたします。